

平成29年度 微小粒子状物質(PM2.5)に係る環境基準適合状況

測定局	有効測定日数	長期的評価				
		長期基準	短期基準			環境基準 適否
		年平均値	日平均値 の年間 98%値	日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合		
日	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	日	%	適○否×	
01 松ヶ江観測局	363	15.6	37.0	10	2.8	×
02 門司港観測局	361	13.7	32.7	5	1.4	○
03 北九州観測局	359	20.5	42.4	26	7.2	×
04 曾根観測局	362	14.7	34.7	7	1.9	○
05 企救丘観測局	363	13.3	31.2	2	0.6	○
06 若松観測局	362	16.4	35.8	9	2.5	×
07 江川観測局	363	15.0	32.5	4	1.1	○
08 黒崎観測局	358	14.7	32.2	6	1.7	○
09 塔野観測局	362	12.2	29.7	3	0.8	○
10 戸畑観測局	363	16.5	38.0	11	3.0	×
11 西本町測定所	363	15.8	33.1	5	1.4	×
全市平均		15.3				

環境基準の評価は、長期基準と短期基準の両者について、長期的評価を行うものとする(長期基準、短期基準の両方に適合した場合のみ環境基準適合となる)。